

令和3年度予算に関する資料の説明

〔予算編成の概要〕

本町の財政事情は、公共施設、インフラの老朽化対応に大きな財政需要が生じている中に、新型コロナウイルスの影響から厳しさが増している状況であるが、「第6期清水町総合計画」の初年度として、新たなまちの将来像「まちに気づく まちを築く とかち清水 ～想いをミライに繋ぐまち～」の実現に向けて、社会情勢の変化に対応しながら、安全・安心な暮らしと、生活の安定を図るため、子育て・教育支援、福祉・医療施策を着実に進め、新型コロナウイルス対策を講じた経済対策や産業基盤の維持、自然豊かな環境を活かした定住促進・魅力発信についても盛り込み予算編成を行った。

◇令和3年度清水町予算（案）総括表 1ページ

一般会計・3特別会計及び2企業会計の予算総額は、11,678,400千円で前年度比396,240千円（3.5%）の増。

一般会計予算額は、8,008,000千円で前年度比219,440千円（2.8%）の増。また、一般会計から特別会計・企業会計に対する繰出金の総額は、544,423千円で前年度比9,311千円の減となっている。

国民健康保険特別会計予算額は、1,291,000千円で保険給付費の減等により前年度比23,000千円（▲1.8%）の減。

後期高齢者医療保険特別会計予算額は、196,900千円で後期高齢者医療広域連合納付金の増等により前年度比15,600千円（8.6%）の増。

介護保険特別会計予算額は、1,148,000千円で保険給付費の増等により前年度比10,300千円（0.9%）の増。

水道事業会計予算額は、453,600千円で配水管布設替工事の増等により前年度比42,700千円（10.4%）の増。

下水道事業会計予算額は、580,900千円で公共下水道施設更新事業の増等により前年度比131,200千円（29.2%）の増。

◇令和3年度一般会計予算(案)歳入歳出対比表 2ページ

令和3年度一般会計予算額8,008,000千円。

前年度比219,440千円（2.8%）の増。

歳入では、新型コロナウイルスによる影響や固定資産税の評価替えにより町税で1,263,811千円（▲5.2%）を計上している。

【裏面へ】

また、歳出の主な増減要因は以下のとおり。

〔主な増減額要因〕

議会費	議会中継システム更新事業等で 6,332 千円の増
総務費	いきいきふるさとづくり寄付金の増に伴う関連経費、総合行政システム更新に係る償還金等で 109,645 千円の増
民生費	保健福祉センター屋上防水改修工事等で 66,721 千円の増
衛生費	清掃センターリサイクル施設化事業完了等で 93,844 千円の減
労働費	職員人件費の計上変更で 1,719 千円の減
農林業費	国営事業市町村負担金繰上償還に係る償還金の減等で 282,560 千円の減
商工費	新型コロナウイルス対策を盛り込んだ地域活性化商品券事業等で 33,623 千円の増
土木費	橋梁長寿命化修繕事業、公園遊具新設事業等で 289,031 千円の増
消防費	消防ポンプ自動車更新に伴うとかち広域消防事務組合負担金、防火用水管路布設替事業等で 60,837 千円の増
教育費	教育費保護者負担軽減事業の拡充、体育館建設事業、給食配送車更新等で 97,322 千円の増
災害復旧費	共栄橋災害復旧事業完了で 132,856 千円の減

- ◇令和3年度一般会計予算(案)総括表 3・4 ページ 記載のとおり
- ◇一般会計の主な事業 5～11 ページ 記載のとおり
- ◇特別会計の主な事業 11 ページ 記載のとおり
- ◇一般会計繰出金等の内容 12 ページ 記載のとおり
- ◇債務残高・基金残高の状況 13 ページ 記載のとおり
- ◇地方債・債務負担行為年度別償還予定表 14 ページ 記載のとおり

令和3年度予算に関する資料2の説明

- ◇主要事業施策シート（一般会計事業） 1～26 ページ 記載のとおり